年 度 評 価 シ ー ト

課名 商業労政課

施設の名称

指定管理者名

静岡市北部勤労者福祉センター

公益財団法人静岡市まちづくり公社

1 履行状況

業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。

(1)維持管理業務

建築物環境衛生管理業務等については第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。

平成24、25年度において、4階男子浴槽からレジオネラ属菌が検出されたことを受け、1日3回の浴槽水遊離残留塩素濃度の測定及び浴槽循環ろ過装置の稼働状況確認を始めとして、1日1回のヘアキャッチャー清掃消毒、週1回の循環配管高濃度塩素消毒、月1回のシャワーヘッド消毒洗浄、さらに年1回の循環配管の高圧洗浄等、衛生管理業務についてより厳しく適正に実施されている。

(2) 施設利用者数

令和元年度の施設利用者数は93,193人で、昨年度の100,812人と比較すると、約8%減となっている。これは、新型コロナウイルス感染症の影響によるものに加え、24時間営業のフィットネスジムの新規オープンが相次いだことによるフィットネス利用者の減が主な要因となっている。

しかし、チラシの配架等積極的な広報周知活動により、2階の第1研修室の利用人数が、前年度から約8%以上増加している。

(3) 事業実施状況

パソコン・フィットネス講座等の事業や各種イベントについては、事業計画に則って実施されている。また、自主事業として、ゴールデンウィーク企画やプレミアムフライデー企画を主催し、「初級ワイン講座」や「日本酒を楽しむ」など、多くの講座が実施された。内容についても、利用者のニーズをくみとり、より実用的かつ魅力的なものとなるよう工夫している。

主な事業の実施状況は以下のとおり。

ア パソコン講座(指定講座数:年間48講座以上)

62講座(指定50講座、自主12講座)、受講者数298人

イ フィットネス講座(指定講座数;年間24講座以上)

154講座(指定24講座、自主130講座)、受講者数2,471人

2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応 等)

利用者からの意見・要望に対しては概ね適切な対応がとられており、即時の対応が困難である要望に対しても前向きに検討しており、良好な対応がなされているといえる。

[具体的な意見・要望と対応状況]

< 2 階第 2 研修室>

意見等:照明器具の不具合

対応:専門業者による調査を行い、器具の不具合であったことから、交換を実施。

<屋外街灯>

意見等: 夜外灯が遅くまで付いているときがありまぶしい。

対応:タイマーの設定時間を確認し、休館日には消灯する設定であることを再確認。

3 市民(利用者)へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

施設利用者に対して満足度調査を行った結果、職員の対応について、約93%が「とても良い」「良い」、施設内清掃整頓について約94%が「行き届いている」「普通」と回答しており、利用者の多くにとって適切な施設運営がなされているといえる。

また、「施設を再度利用したいか」の問いに対して、「利用する」が約89%であり、 利用者の意見・要望が講座運営等に概ね適正に反映されていると評価できる。

(2) 市民アンケート

施設利用者に限らず、一般市民が来場するイベント(「大浜ビーチフェスタ、オレンジスポーツフィールド2020」)においてアンケート調査を実施したところ、静岡市まちづくり公社が管理する施設において、北部勤労者福祉センター(ラペック静岡)の認知度は17施設中9番目であった。

今後も更なる広報活動による認知度上昇に期待したい。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおりに執行されており良好である。

5 総括的な評価 (課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など)

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

≪新型コロナウイルス感染症への対応≫

新型コロナウイルス感染症への対応については、市の要請に基づき、適切な時期から イベント等の自粛や施設の休館等の対応が図られた。

この際の利用者への周知については、速やかに館内掲示板での周知やホームページで の周知を図る等、適切な時期・方法によって行われている。

また、利用者への利用料金の還付についても、市が示した方針に則り、利用者の混乱なく実施されている。

総括として、施設の管理運営については、事業計画等に基づき適切に実施されており、 施設は良好な状態に管理され、運営も良好に行われている。